

チルトバケット キャリブレーション簡易マニュアル



本マニュアルに従ってチルトバケットのキャリブレーションを実施いただくことで、チルトバケットを使用したマシンガイダンスをご利用いただけます。

チルトバケット用IMUの取付、タブレットアプリの通常の使用方法に関しては、サポートサイトの要領書・マニュアルをご覧ください。

[チルバケ取付要領書リンク](#)
[タブレットアプリマニュアル](#)

-
- ・ マグネットポール治具
 - ・ 下げ振り
 - ・ コンベックス
 - ・ デジタル角度計

通常のバケットキャリブレーションと同様の準備物が必要です。

01

Chapter

機能の有効化

1.1 機能の有効化

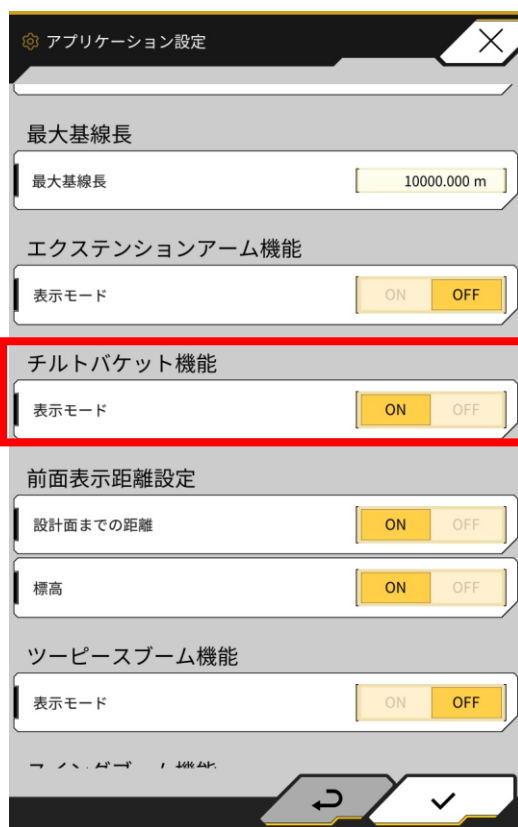
タブレットアプリ、コントローラFWを最新にしてお使いください。

2023/9/7時点 タブレットアプリ v1.0.05.1

コントローラFW v1.7.2 が最新です。

タブレットアプリのアプリケーション設定にて、チルトバケツ機能を有効化します。

1. タブレットアプリ立ち上げ
2. マシンガイダンス画面 > ⚙️メニュー > ガイダンス設定 > アプリケーション設定
3. “チルトバケツ機能”をON
4. 画面右下の✓ボタンタップして設定保存






02

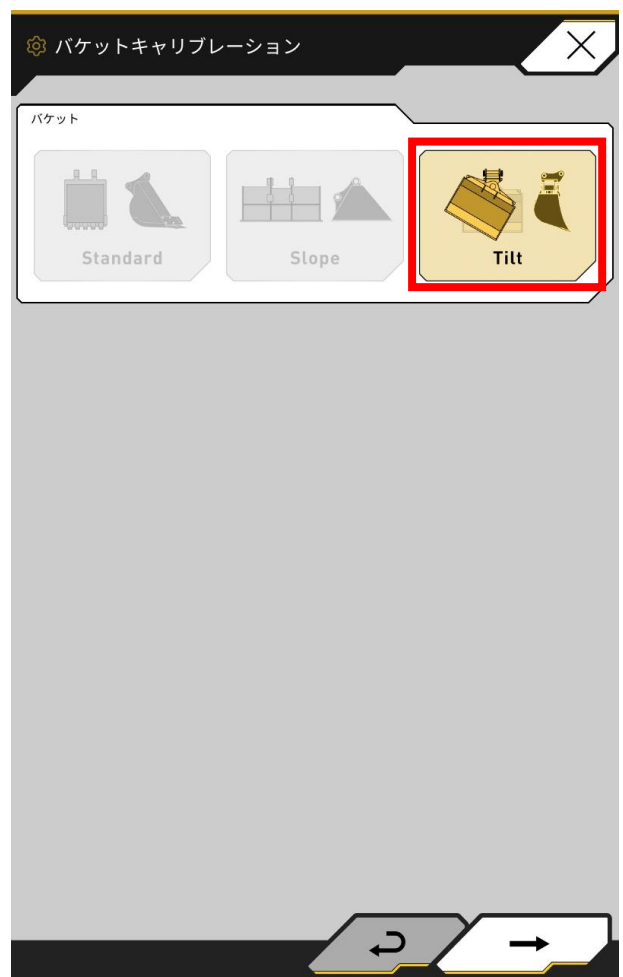
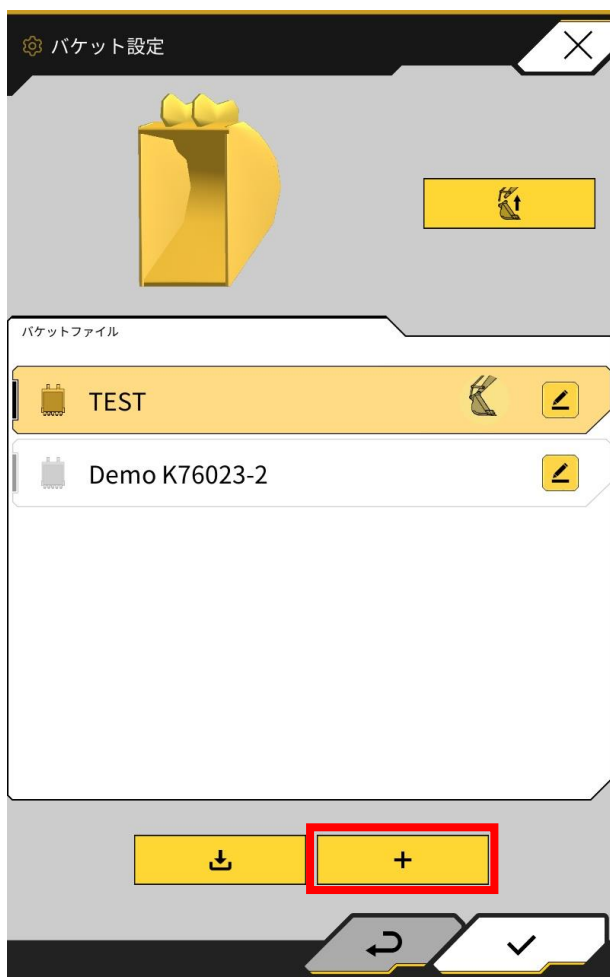
Chapter

バケットファイル作成


2.1 バケットキャリブレーション

通常のコケットと同様に、チルトコケットを使用するときにはコケットキャリブレーションを実施します。

1. マシンガイダンスメニュー>コケット設定
2.  タップで新規作成
3. “Tilt” を選択して  タップ
4. 通常コケットと同様に寸法、角度、コケット（カプラ）重量を入力 >  タップ



2.1 バケットキャリブレーション

5. 画面に従い、チルト用IMUの取付場所、向きを選択して
 タップ



【注意】


IMUの装着向きによって品番（設定）が異なります。
 対応する品番のみ使用可能です。

1,2,5,6 :
 2AB-06-11250

3,4,7,8 :
 2AB-06-11260


ラベル面	コネクタ	搭載方向
車体上	車体左	1
車体上	車体右	2
車体前	車体左	3
車体前	車体右	4
車体下	車体左	5
車体下	車体右	6
車体後	車体左	7
車体後	車体右	8

2.1 バケットキャリブレーション

6. 画面に従い、バケット操作とタブレット操作を実施
>  タップして保存


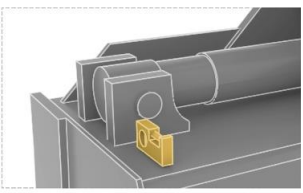
バケットキャリブレーション


チルトリンク角度計測



鉛直

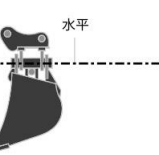
バケット角
0.1°



 図の方向でバケットピンと刃先を結ぶ線が鉛直となるようにバケット操作し、更新ボタンを押して下さい。


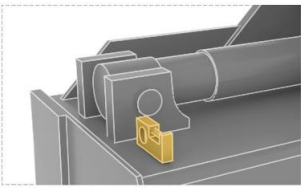
バケットキャリブレーション


チルトリンク角度計測



水平

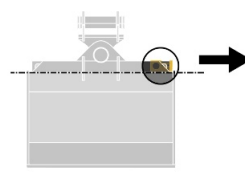
バケット角
0.1°



 図の水平線に平行な場所を探しデジタル角度計を設置して下さい。デジタル角度計の値が0度となるようバケットを操作後、更新ボタンを押して下さい。

バケットキャリブレーション


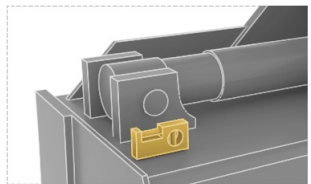
ミスアライメント計測




ミスアライメント計測

ピッチ角
0.1°

ロール角
0.2°



 図の方向でバケット上面にデジタル角度計を置いて、バケット操作によりバケットが水平になるよう角度0度に合わせて更新ボタンを押して下さい。






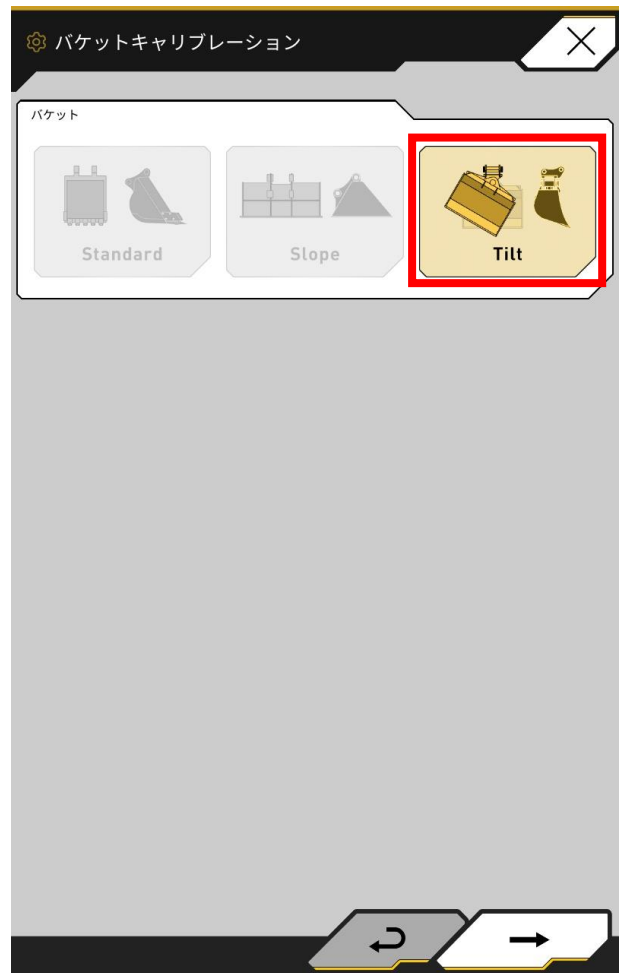
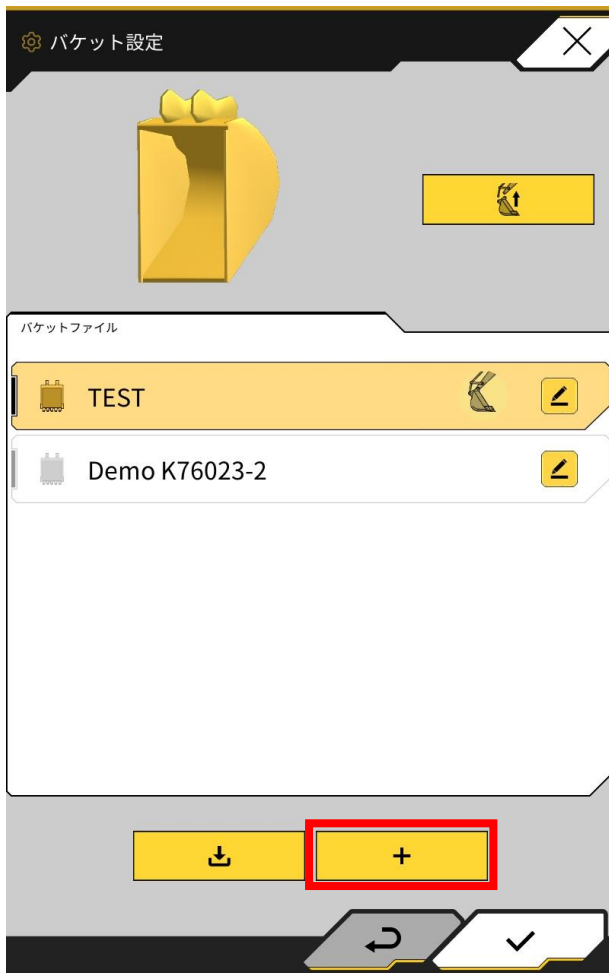
をタップしてIMUの値を取得します。

デジタル角度計を使用してバケット操作してください。

2.1 バケットキャリブレーション




通常のコケットと同様に、チルトコケットを使用するときにはコケットキャリブレーションを実施します。

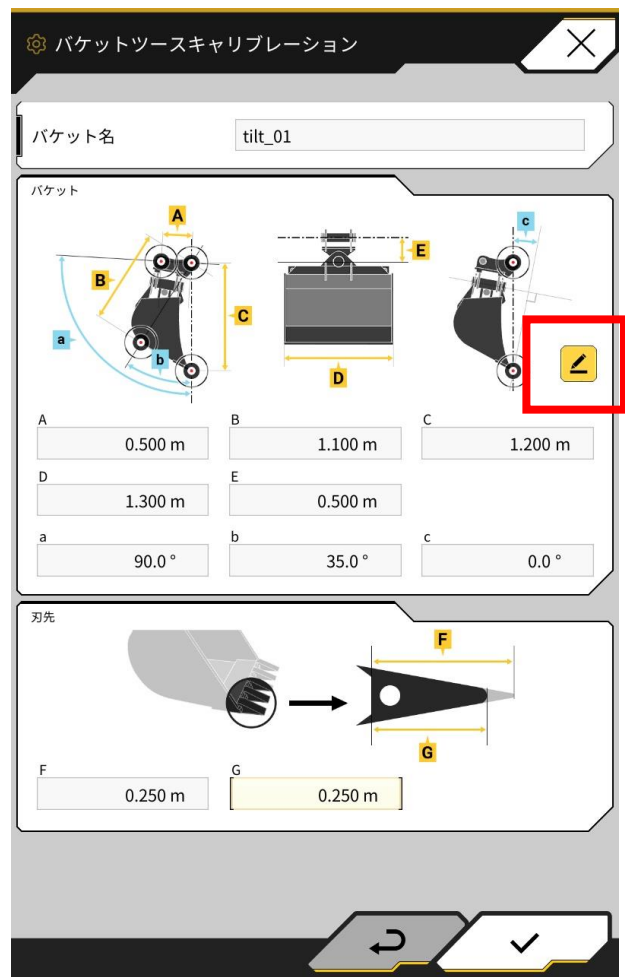
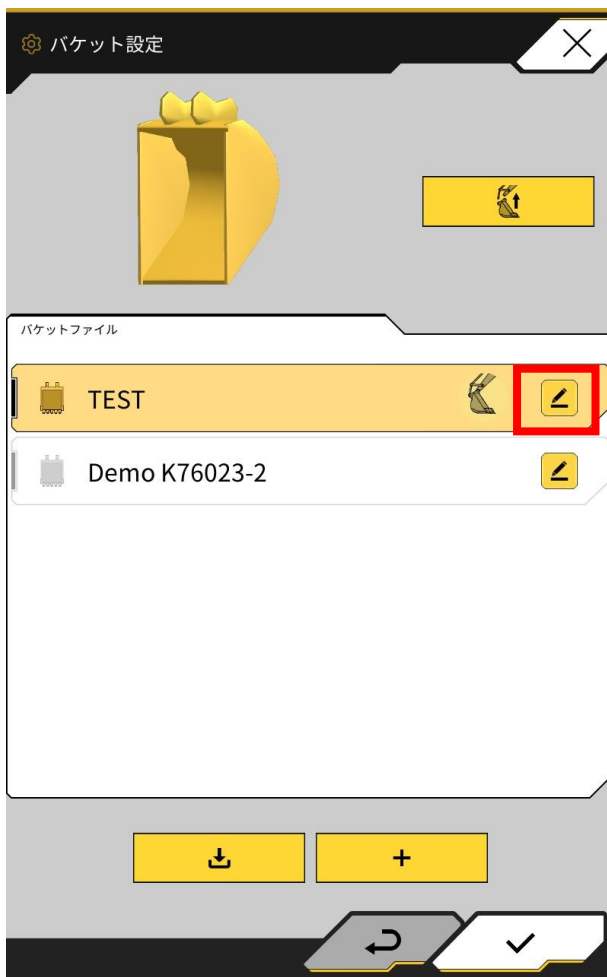
1. マシンガイダンスメニュー>コケット設定
2.  タップで新規作成
3. “Tilt” を選択して  タップ
4. 通常コケットと同様に寸法、角度、コケット（カプラ）重量を入力 >  タップ



2.2 バケット編集 (ツースキャリブレーション)

通常のバケットと同様に、バケット寸法等の編集、ツース長さのキャリブレーションが可能です。

1. バケット設定画面で対象バケットの  をタップ
2.  をタップして、各値を編集
(チルトリンクの角度計測を含みます)
3.  タップして保存



03

Chapter

刃先精度確認

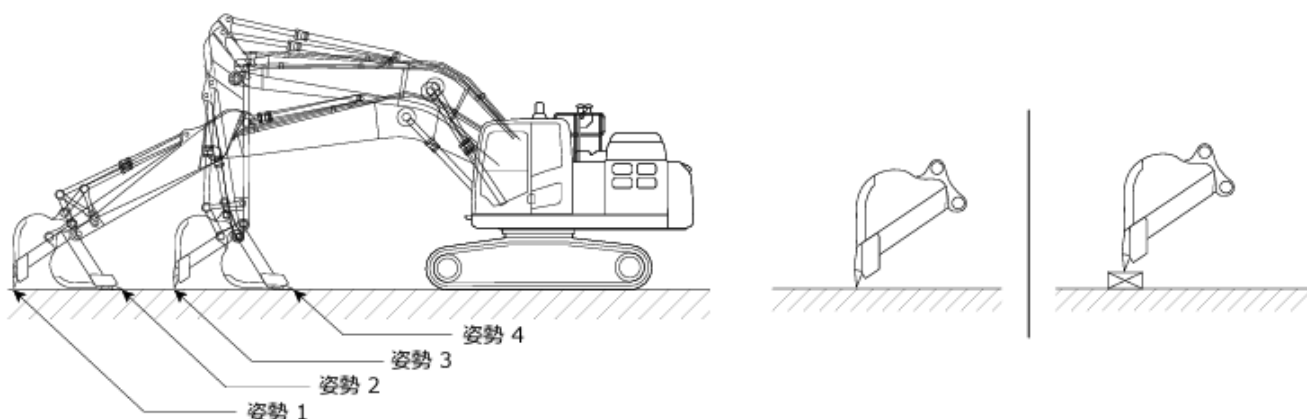
3.1 刃先精度確認

チルトバケットキャリブレーション後は、刃先精度確認を実施してください。

刃先精度確認の詳細は、タブレットアプリのマニュアルを参考にしてください。

[タブレットアプリマニュアル](#)

※チルト角度が大きすぎると、刃先精度が低くなる場合がありますので、ご注意ください。



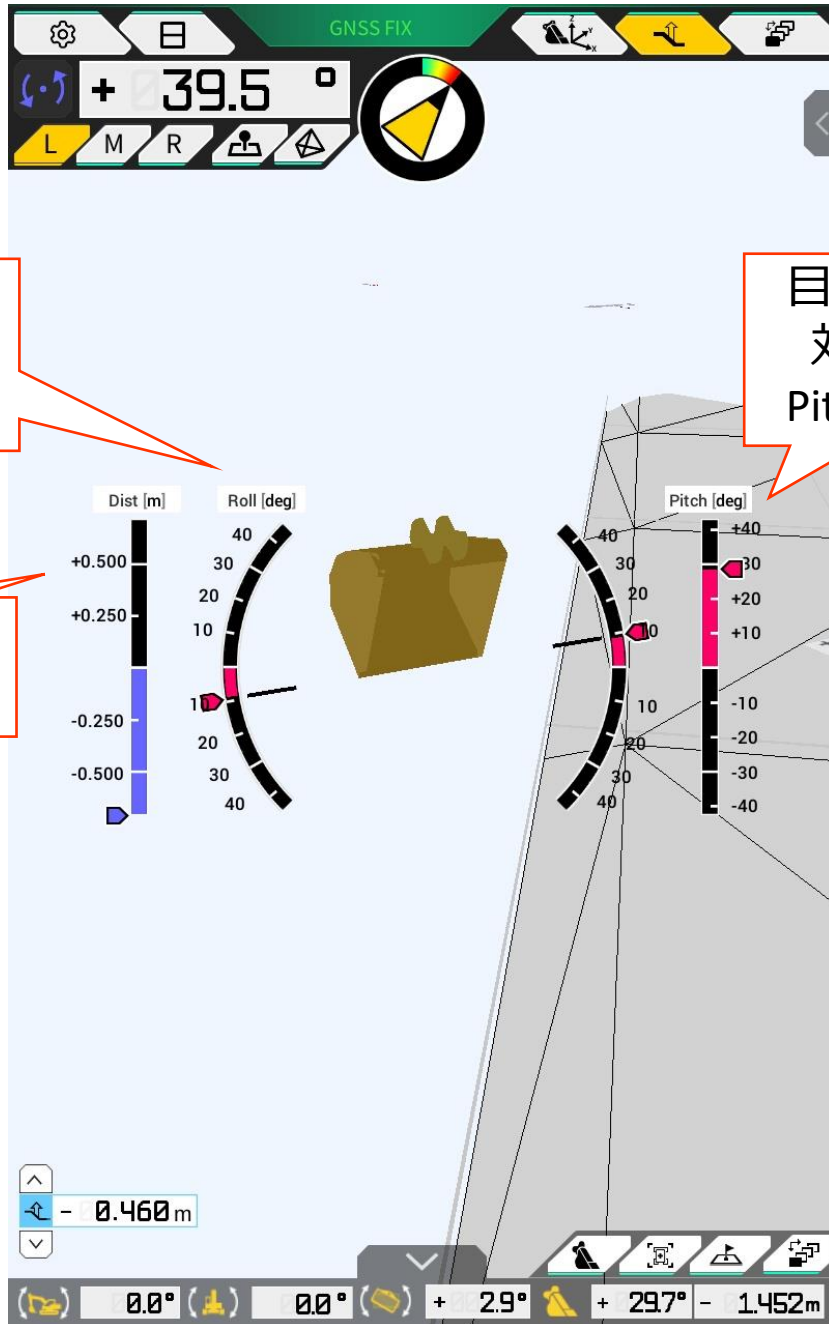
04

Chapter

マシンガイダンス 表示確認

4.1 3DMesh表示

チルトバケットのバケットファイルを設定すると、ガイダンス画面で「3DMesh」ビューを選択できるようになります。用途に応じてご活用ください。（他のビューも使用できます）



目標面に対する Roll 角度

目標面に対する Pitch 角度

目標面までの距離

商品に関するお問い合わせ

株式会社EARTHBRAIN

サポートサイト問い合わせ：

<https://support.smartconstruction.com/hc/ja/requests/new>

リンクより問い合わせフォームに遷移します。